



町民みんなで取り組みを

町教育振興運動推進委員会が2月15日、農林会館で行われ、子ども・親・学校・地域・行政の5者が連携して取り組んだ成果を確認するとともに、来年度の推進計画について協議しました。
協議の結果、「かっこう花」をさかせよう」の町統一テーマの内容を整理し、来年度も継続していくことを決定しました。

平成23年度教育振興運動町統一テーマ

「かっこう花」をさかせよう

- 「かっ」…家庭学習の花
(家庭学習の充実・読書活動の推進)
- 「こ」…声がけの花
(あいさつ運動の推進・地域行事への参加)
- 「う」…運動の花
(健康づくりの推進)

※町の花である「かっこう花(アツモリソウ)」を合言葉に!

引き続き放課後子ども教室推進委員会が行われ、平成22年度の成果と課題、平成23年度の事業計画について協議・承認されたほか、町放課後子どもプランについての協議も行われ、承認されました。
放課後子どもプランは、町総合計画基本構想、まちづくりの目標の実現に向けて総合的な放課後対策の施策の方向性を示すもので、関係機関、団体との連携を図るための基本的な考え方を示すものです。
今後は放課後子どもプランのもと、町全体としての放課後児童生徒の居場所づくりについて、保健福祉課、教育委員会、学校、その他の関係機関が連携し、さらに教育振興運動と一体的に推進していくことを確認しました。

放課後子どもプラン基本方針

- ①教育委員会・保健福祉課・学校・関係団体連携のもとに推進します。
- ②教育振興運動と一体となり5者が役割を果たしながら推進します。
- ③地域住民の参画・共同のもとに推進し、町民への周知に努めます。

「心豊かに暮らせる町」を目指して!

～町男女共同参画計画の基本目標の解説 その1～

本町では、昨年5月に住田町男女共同参画計画を策定し、男女共同参画社会の実現に向け取り組んでいます。そこで、3回に分けて、計画の基本目標について説明していきます。

【基本目標】

みんながお互いを尊重し心豊かに暮らせる町を創ろう

【施策】

男女共同参画意識の啓発

男女共同参画の学習の推進

配偶者暴力等の防止

国際理解活動の推進

どんな課題があるの?

以前より、改善されてはきましたが、家庭内や仕事場、地域で、男女が平等とはいえない面がまだまだ見受けられます。そのことの原因は、長年続いている慣習による男女の意識が根底にあるものと思われる。

どんな取り組みをすればいいの?

計画では、上記のような課題を解消するため、上記の基本目標を掲げ、その下に4つの施策を示しました。その施策のうち、特に、「男女共同参画意識の啓発」が大切なことから、町と町民のみなさんの取り組むことを具体的に、一緒に取り組んでいきたいと考えています。

【町の役割】

- ①意識啓発のための講座の実施
- ②男女共同参画に関する情報の提供

【町民のみなさんの役割】

- ①各種講座への参加
- ②家庭内での男女の協力



私たちの意識を少しずつ変えて、家庭内で男女が今まで以上に協力し、基本目標のような「心豊かに暮らせる町」を創っていきましょう。

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府では、将来を担う国際感覚豊かな青年を育成するため、様々な国際交流事業を実施しています。現在、平成23年度に実施する「国際青年育成交流」(9月)、「日本・中国青年親善交流」(9月)、「日本・韓国青年親善交流」(9月)、「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(10月)、「世界青年の船」(平成24年1～3月)、「東南アジア青年の船」(10～12月)の参加青年を募集しています。

◆問い合わせ

内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室国際企画担当 ☎03-3581-1181

ホームページ <http://www.cao.go.jp/koryu/>

岩手県青少年・男女共同参画課 ☎019-629-5346

■新刊図書紹介 【中央公民館図書室】

①書名②著者名③内容紹介

① **ひととはみな自由世界人権宣言**

② 中川ひろたか

③ 地球上のすべての人のために：この絵本では、「世界人権宣言」を子どもにも大人にもわかりやすく伝えるため、世界中の有名絵本作家の手で印象深い絵に仕上げられています。
(児童～一般)

① **特急おべんとン**

② 岡田よしただ

③ 晴れわたった空の下「全日本おべんとンマラソン」開催!いつもは遠足やうんどう会でお世話になっているおべんとンの具。おにぎり、たまごに焼き魚：どれもおいしいおかずですが、今日は速さを競うのです!はたして優勝するのはどれ?
(児童)

② **一刀斎夢録(上・下)**

③ 浅田次郎

③ 新選組三番隊長・斎藤一。鳥羽伏見、甲州、会津。そして死に場所を求め西南戦争へ。人間嫌いの老いた男が語るの、真なのか夢なのか。斎藤一と寄る辺のない少年の過去。彼らの生きてきた道には何があったのか。
(一般)

銀世界に春を見つけた



冬の種山散策会が2月6日、種山ヶ原森林公園で行われ、町内外から27人が参加しました。
この日は遊林ランドからカタクリの広場を折り返すコースをスノーシュー(かんじき)やストックを身に付けて散策。70センチ以上の積雪がある中を一行でゆっくり歩きながら、雪上に残るウサギやキツネなど動物の足跡、春を待つ植物の少し膨らんだ芽や、人の顔のように見える葉痕(葉が脱落した痕跡)などを観察し、冬の種山を満喫しました。

火災から文化財を守ろう

文化財防火デーにあたる1月26日、町内3箇所で行われた文化財防火調査や訓練などが行われました。
この日は住田分署職員が、光勝寺・松山阿弥陀堂・玉泉寺を訪問し、文化財調査委員の紺野孝氏と町教育委員会職員が同行。文化財管理状況の調査を行い、防火施設の点検などを実施しました。
町指定有形文化財「木造聖徳太子像」を有する玉泉寺では、査察と併せて火災防備訓練も実施。文化財を火災から守る意識を高めました。

